



海軍功績調査部長殿

二水戦機密第二號

昭和十九年四月一日

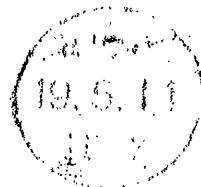
五月日送付

東松二號船團部隊戦闘詳報

東京湾一内南洋方面間緊急輸送作戦

自昭和十九年三月四日  
至昭和十九年四月一日

第十一水雷戦隊司令部



一、形勢  
 二、計画  
 三、経過  
 四、命令達報告等  
 五、戦果及被害  
 六、我兵力、現狀  
 七、功績  
 八、参考

目

次

(月次終)

一形 勢

(一) 敵ノ兵力配備行動及企圖

(1) 内南洋方面ニ進攻ノ企圖ヲ有スル敵ハ一月末以降有カニ機

動部隊ヲ以テ「マーシャル」諸島「トララック」諸島ニ未襲シ居リシ

ガ二月二十一日。三五「デアレン」九。度四五。運ニ艦空母艦ヲ基幹

トスル敵機動部隊出現「マリアナ」群島各所ヲ空襲スルニモレリ

(2) 敵潜水艦ノ跳梁ハ依然トシテ執拗ニシテ我南方補給ノ遮断ニ

必死ノ努力カヲナシツツアリテ味方艦艇船舶ノ被害ハ月ト共ニ増大

遂ニ我南方補給ニ重大ナル強威ヲ與フルニ至レリ

(二) 我軍ノ兵力配備及行動

南方補給線上敵潛ノ制圧掃蕩ニ夫所在根據地隊前屈艦

艇艦空機及海上護衛隊等アリテ之ガ撃滅ニ任ビツツアリ

特ニ「マリアナ」群島空襲以來内南洋方面艦空兵力逐次増

強セラレ直接海上交通ノ保護ニ在ズル外「カイロ」ニハ中部太平洋艦隊ヲ設置セラレ陸海軍ヲ指揮シ内南洋方面海陸ノ防備ヲ強化増強サルルニ至レリ

三 天候及戦場ノ状況

全行動ヲ通シ天候概ネ平穩且月餘十五日ヨリ二十日ナリモ出撃ヨリ硫黄島北方海面ニ至ルマデハ不連續線ノ影響ヲ受ケテ風速十米前後波浪五内外特ニ龍田國陽丸被雷時ハ視界不良波浪最モ大ニテ敵潜ノ觸接攻毒ニ對シハ我ニ不利ノ状況ニアリタリ

二 計画

一 任務企圖

(イ) 三月七日附機密横鎮命令作第ニ三三號及同第ニ七八號第ニ六八

號ニ依リ龍田野分朝風夕風卯月平戸(横鎮電令作第  
 號ニ依リ途中ヨリ鉄掃ニ。巨濟割天ヲ以テ直接護衛隊  
 ヲ又國陽丸等ニ真盛丸アノ子ヲ美保丸但馬丸大天丸  
 對馬丸柳河丸高岡丸玉鉾丸安房丸日美丸ヲ以テ船團  
 部隊ヲ編制之等ヲ東松ニ號船團部隊ト呼稱第十水雷戰  
 隊司令官之指揮官ヲ命ゼラレ旗艦龍田ニ乘艦又近野大佐  
 運船指揮官ヲ命ゼラレ國陽丸ニ乘船(三月十三日。三三八丈島  
 西才海面ニ於テ敵潜水艦ト交戦。際國陽丸沈没。近野大佐  
 行方不明三月二十七日附戰死ヲ認定セラル)横濱内南洋(ガ  
 サイパンガムトラウ)間緊急輸送任務ニ任ゼラル

(二) 計 画

- (1) 機密東松ニ號船團命令作第ニ號船團部隊命令ニ依ル(別紙)
- (2) 空五三三空館空飛行機ヲ以テ對空哨戒部隊ヲ編制ス。

空司令之が指揮官トナリ船團ノ上空直衛ヲ協力實施  
 機彙東松ニ號船團部隊日令第一號ニ依リ船團部隊出書前  
 諸訓練ヲ實施(別紙)

三冬過

六	五	四	日	所 在
横須賀 不	(不詳) 遠洲難 龍田	(不詳) 内海中部 龍田	艦隊 護衛 部隊	
	不	不	六〇〇二〇〇一八〇〇	氣象 天氣 風向 風速 視界 (料)
詳	詳	詳		
備 全	航	回	務	一般 特別
〇九〇〇 〇七〇〇	一四二五	〇九〇〇 P 横須賀ニ向テ發	経 過 摘 要	
			針 速	
			力	

九		八				七					
	横須賀	横須賀				横須賀					
一〇〇〇	北晴	四〇	四五	四〇	北西	晨云	五〇	六三	三〇	北	晨云
五〇	北晴	一〇	八六	三〇	北	半晴	五〇	二〇	四〇	北	半晴
二〇	北東晴	一〇	九三	五〇	北	半晴	一〇	八五	三〇	北	雨
	準備戦作		準備	戦作			準備	戦作			
	全上										

横須賀

奇隊



<p>二 木 更 津</p>	<p>一 木 更 津</p>	<p>木 更 津</p>
<p>一 四 二 北 島 〇 五 〇 東 雲</p>	<p>四 八 九 北 兩 〇 〇 〇 東 雲</p>	<p>二 三 〇 〇</p>
<p>三 七 五 北 半 五 〇 〇 東 晴</p>	<p>二 九 一 北 北 〇 〇 〇 東 雲</p>	<p>二 二 〇 二</p>
<p>三 一 三 北 半 五 〇 〇 北 晴</p>	<p>一 七 一 北 北 〇 三 〇 東 雲</p>	<p>二 一 〇 〇</p>
<p>備 準 戦 作</p>	<p>備 準 戦 作</p>	<p>備</p>
<p>全 上</p>	<p>全 上</p>	
<p>〇三〇五 機務横鎮電令作等五一號ニ 依リ×日ヲ十日ニ延期</p>	<p>自〇八〇 五三〇〇 ヲ行フ 東京港支勤船団部隊ノ訓練 〇三五七 機務横鎮電令作等三一四七號ニ 依リ東松二號船団部隊編成</p>	<p>〇三三〇 横鎮電令作等八九號依リ×日 ヲ十日〇四〇ト予定セラル</p>

<p>一二三四九 三九一二五 E</p>	<p>三三三 三九一四五 E</p>	<p>半晴 西北 北東 東</p>	<p>半晴 北東 東南 東南</p>	<p>護輸</p>	<p>衛送</p>	<p>〇二五 朝風手片掃示、則天巨濟生 〇四〇 船同木更津中集合地出敷手 〇八五 第一警隊航行隊形二百位 二〇〇 之字運動の法開始哨戒機 在座</p>	<p>〇三三 龍田國陽丸雷撃ヲ受ク久火 島ニ至度四連船同八緊急 右字之度一齊回頭ニ回遊 〇三九 龍田青信子ヲ揚ク野分卯月 敵潛制在攻再巨濟手大國陽 丸遭難者ヲ救助ス 〇三五 國陽丸沈没 〇六三 一時將旗ヲ野分ニ移揚ス船同</p>
--------------------------	------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------	-----------	---	--

二四	
二九 一四 E	二九 一四 A
三五 一五	南 西
四〇 一三	南 西
三五 一七	南 西

護 輸 衛 送 作 戦 戦 戦

<p>一七四。之字運動の活用始</p> <p>一八〇。九。空飛行機、夜見を頼 婦岩北方敵潜水艇と船同追 及中、卯月ヲテ攻撃制圧セシム</p> <p>二二五 四三〇 五船同ト又航ス</p>	<p>五三。船同ニ合同テ攻撃隊行隊形ニ 占位ス</p> <p>二四五。測天青島南方ヲテ敵潜水艇ヲ 攻撃ス</p>	<p>青島南方ヲテ敵潜水艇ヲ 取ル野介一戦速ニ船同ニ追及平 戸卯月ハ制圧ヲ續行ス</p>
---	--	--

六				五			
二四	一一	二三	五	二四	一一	二三	五
三〇	〇八	七	東南	三〇	〇八	一〇	西
五〇	二八	四	東	四〇	二〇	七	北西
四〇	三九	四	東北	四〇	二〇	四	西
戦				衛			
戦				送			
<p>〇三。船目急右四十五度一斉射</p> <p>〇三。船目急左四十五度一斉射</p> <p>〇三。回遊</p> <p>〇三。測天卯月爆雷投射ヲ行フ</p> <p>〇三。巨済浮流機雷三ヶ發見銃轟</p> <p>三。原針路ニ復ス</p>				<p>〇五。哨戒機直衛ニ放ク</p> <p>〇八。測天右舷ニ敵艦ヲ探知ス</p> <p>〇三。船目急右四十五度一斉射</p> <p>〇三。回遊</p> <p>〇六。哨戒機直衛ニ放ク</p> <p>〇五。卯月合月(父島沖)</p>			

一七	
二〇 二一 二二 二三 二四 二五 E	二〇 二一 二二 二〇 ✓
四〇 三三 三七	東北 東 半晴
四〇 三一 二八	北東 曇
一〇 二五 二二	東 半晴

戦	作	衛	護
戦	作	送	輸

<p>〇〇之字運動再興</p> <p>〇〇白灯々木手線ニ認メ朝風ヲ分派</p> <p>偵察セルモ情況ヲ得ズ</p> <p>〇〇哨或校直衛ニ放ク</p>	<p>三三原針路ニ復ス</p> <p>三三七船員ノ左半ニ度緊急ニ一斉回頭</p>	<p>三三五野分前ヲ敵潜ヲキモヲ探知</p> <p>ト爆雷攻撃ヲナス</p> <p>船員ノ右半ニ度緊急ニ一斉回頭</p> <p>三三白遊ス</p>	<p>慶分ス</p>
---	--	---	------------

			八	
			八一七	
			二四一三二E	
		半晴	東	四〇
		曇	南東	二六二
		曇	南東	四〇
			南東	二六四
				二六七
				三〇
		護	衛	戰
		輸	送	作
		〇三七夕瓜右船ニ敵潜ヲ拵知ス		〇五。高岡丸ヲ驅潜隊分離ハガレ
		船員ハ緊急左甲五度一斉回頭ニテ回避		二向フ(同日一八。バガン着)
		〇三三船員ハ収束急右甲五度一斉回頭ニテ系針路ニ復ス		〇五。哨戒機直衛ニ就ク
		〇三五之字連動再興		〇三三哨戒機直衛ニ就ク
		〇三三。三驅潜隊合同		〇三三卯月左船近距離ニ敵潜ヲ拵知
		〇五。高岡丸ヲ驅潜隊分離ハガレ		康賢攻撃巨済ニ協カス

九	
サイパン	一三五六
四〇〇	半晴
五〇〇	南半晴
一〇〇	北東半晴
二〇〇	南東半晴
三〇〇	南東
四〇〇	南東

戦泊

作碇

衛戒

襲撃

〇四〇 船員八名緊急右四十五度一齊回頭ニテ回避ス  
 〇五〇 原針路ニ復ス之字運動再興  
 〇六〇 直衛機敵潜水艦ヲ発見  
 〇六五 直衛機敵潜水艦ヲ発見  
 〇七〇 投下ル後丸巻ニ対シ野介康  
 〇七五 雷攻撃ヲナス  
 〇八〇 直衛機敵見ノ敵潜水艦未  
 〇八五 艦ニ対シ朝風卯月康雷攻撃  
 〇九〇 ヲナス  
 〇九五 水偵機不時着卯月之ヲ見秘  
 〇一〇〇 三五六野介港内ニ入ル  
 〇一〇五 艦員全部入港

三二	三	二〇
サイパン	サイパン	サイパン
四 南東 半晴	三五 二八〇 三〇	三五 二八二 三
七 北東 半晴	三五 二八四 五	四〇 二八五 二
四 北東 曇	二〇 二七九 五	一五 二八六 五
	戰泊	衛戍
	作碇	護警
		<p>三〇 朝風掃。玉鉾ヲ護衛ガシ          二向フ          五〇 卯月夕風烈天「アトヲシテウツク」          對馬丸ヲ眞盛丸ヲ護衛          「トウケ」エンタービーニ向フ</p>



二四				二三				
四五 一六 E	一五 一五 N	四五 出 港		サイ パン				
三五 二七 一	四	南 東	半 睛	三五 二七 〇	四	北 東	睛	
四〇	二八 〇	南 東	半 睛	三五 二八 二	七	東	睛	
二五	二八 五	東	半 睛	二〇	二七	東	半 睛	
	衛	護		戰	作	衛	護	
	合 上			泊	碇	戒	警	
二七 三〇 三三	八〇 之 字 運 動 の 法 始 り	〇 七 〇 第 七 警 戒 艇 行 存 列 の 占 位 (針 路 三 四 〇 度)	〇 五 〇 船 団 サイ パン 出 撃			〇 九 〇 船 団 會 議 (於 第 五 根 據 地 隊)		
	後 方 ニ 發 見 是 監 視 制 在 (三 時 間)							

二六				二五			
二〇一五八 二二一四五 E				八一五一 二四一三三 E			
三五	二二〇	北東	晨雲	四〇	二七〇	南西	半晴
三五	三三〇	北東	晨雲	三五	二六九	南西	半晴
二〇	二二〇	北東	晨雲	二〇	二四三	北東	晨雲
衛				護			

会上

八〇〇	船員八巨済ノ發見セシ潜水艦ヲ回避スルヲ豫定ヲ變更針路ニ于度ニ変針ス
〇五〇〇	巨済合同ス
〇六三	哨戒機直衛ニ就ク
三〇〇	宗谷在故障續行不能 巨済那智丸(特砲艦)ヲ對シ 文島ニ直行セシム(自二三〇着)
二四〇	哨戒機直衛ニ就ク(中夜)
八〇〇	TYFヨリ小笠原群島方面敵

二八			二七			
三九	二五		一四	二二		
一三	一五		一	一五		
三三	六		二六	〇		
E	N		E	N		
三〇〇	三三	九南	二五	〇八	七北	晨曇
三〇〇	二二	一五南	三五	二二	七東	晨曇
三〇〇	三三	二一西	三五	二二	七北	半晴
		晨曇			東	

衛 護

全

<p>八三哨或機直衛ニ就ク          左。船団ノ隊形漸次乱ル          警速三節          風速二〇ノ内外</p>	<p>〇〇哨或機直衛ニ就ク</p>	<p>機動部隊策動警戒ノ事正ニ旨          受信豫定ノヲ變更ト概スル          黄島文島ノ西才〇。連ヲ北ニス          ルニ決ス</p>
---	-------------------	--

	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	
	三八	三〇	二〇	南	晨	三〇	八〇	八〇	北	晨
	一四	一五	一〇	西	三	〇	九	〇	西	三
	七	五	〇	北	晨	三	一	二	北	半
	E	N	〇	東	三	五	七	〇	西	精
				北	半	三	七	七	北	精
				西	精	五	〇	五	西	精

衛

護

全上

<p>三〇。父島ノ入度ニ六分ニ飛行機ノ発見セル港水艦対シニ駆潜三駆活野分艦爆三機攻</p>	<p>三三。横鎮監視艇ヲ東方水幸線ニ切込</p>	<p>三五。船員集結ス 三六。哨戒機直衛ニ就ク</p>	<p>三五。船員全ク分散ヲ以テ前方船員ヲ率ヒ及轉</p>
---	--------------------------	---------------------------------	------------------------------

四		三	
横須賀		三二四五	
一 二 一 二	三 二 一 二	三 二 一 二	三 二 一 二
半 晴	北 西	半 晴	北 西
九 〇	三 〇	八 〇	三 〇
北 東	北 西	西	西
三 〇	三 五	三 〇	三 五
衛		護	
上		全	
<p>〇七〇等八警戒航行序列ニ由テス                  〇九〇海堡通過後解列                  (船固ハ定メラレル錨地高フ)                  三三〇護衛艦艇全部横須賀ニ                  入港</p>		<p>警戒ニ任ゼシ                  八三〇掃特ニ三三〇ウカイ九ノ合同                  船固ノ後方ニ續行警戒セシ                  三〇〇頃掃ニ五合同船固ノ前方                  警戒ニ任ゼシ</p>	
<p>撃テ氣泡ヲ湧出セルヲ認ムニモ駆                  潜ヲレテハ〇迄監視セシ                  八三〇掃特ニ三三〇ウカイ九ノ合同                  船固ノ後方ニ續行警戒セシ</p>			

(2)

東松二號船同部隊合戦圖(附圖第一)

期日 昭和十九年三月十三日 (龍田國陽丸遭難)

場所 八丈島二四七度四〇哩



天候 曇 時々スコール

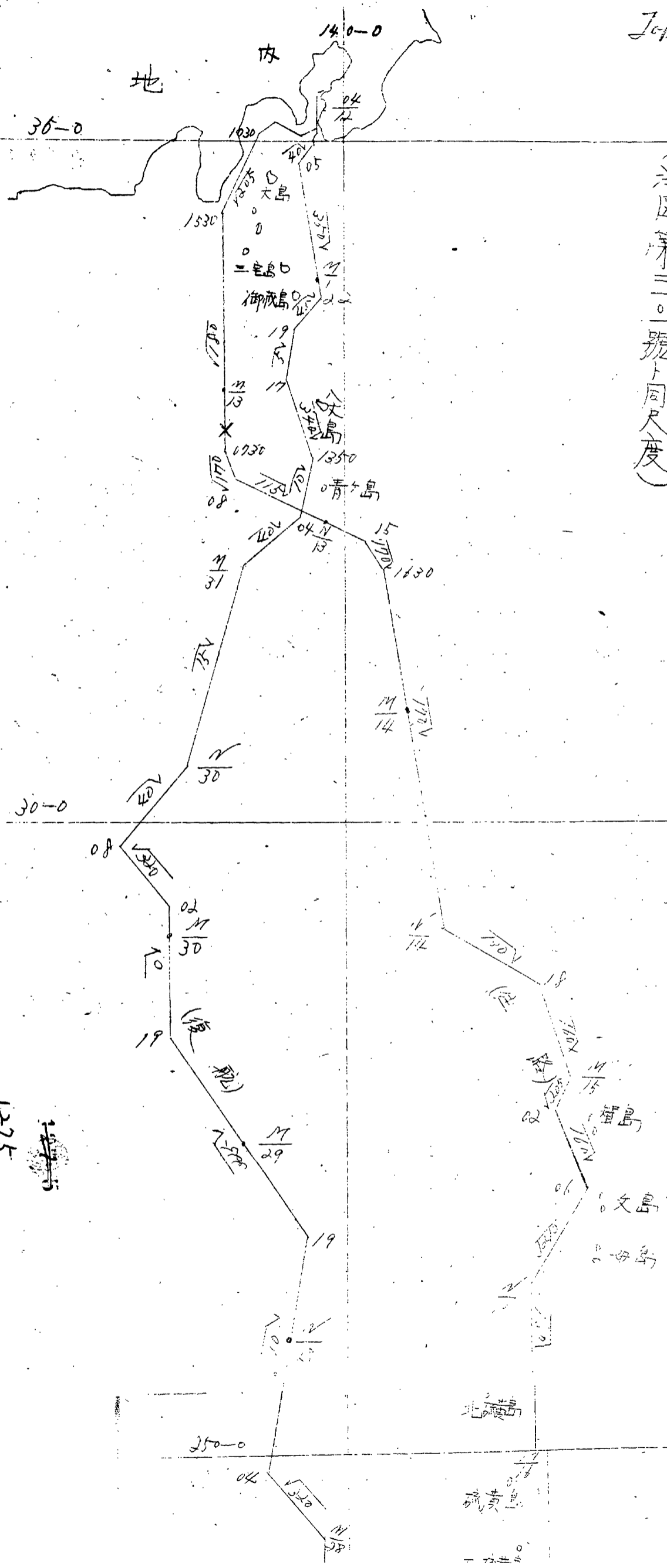
視界 一〇軒 風向 北 風力 一 米 月令 八

基準針路 八〇度 速力 九節 運動之字運動〇法

波 浪 ウネリ 階級 三

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>68年 6月25日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 金沢悦夫 </p>	



東松二號船回行動圖  
 自三月十二日  
 至四月一日  
 (海図第三〇號上同尺度)

145-0

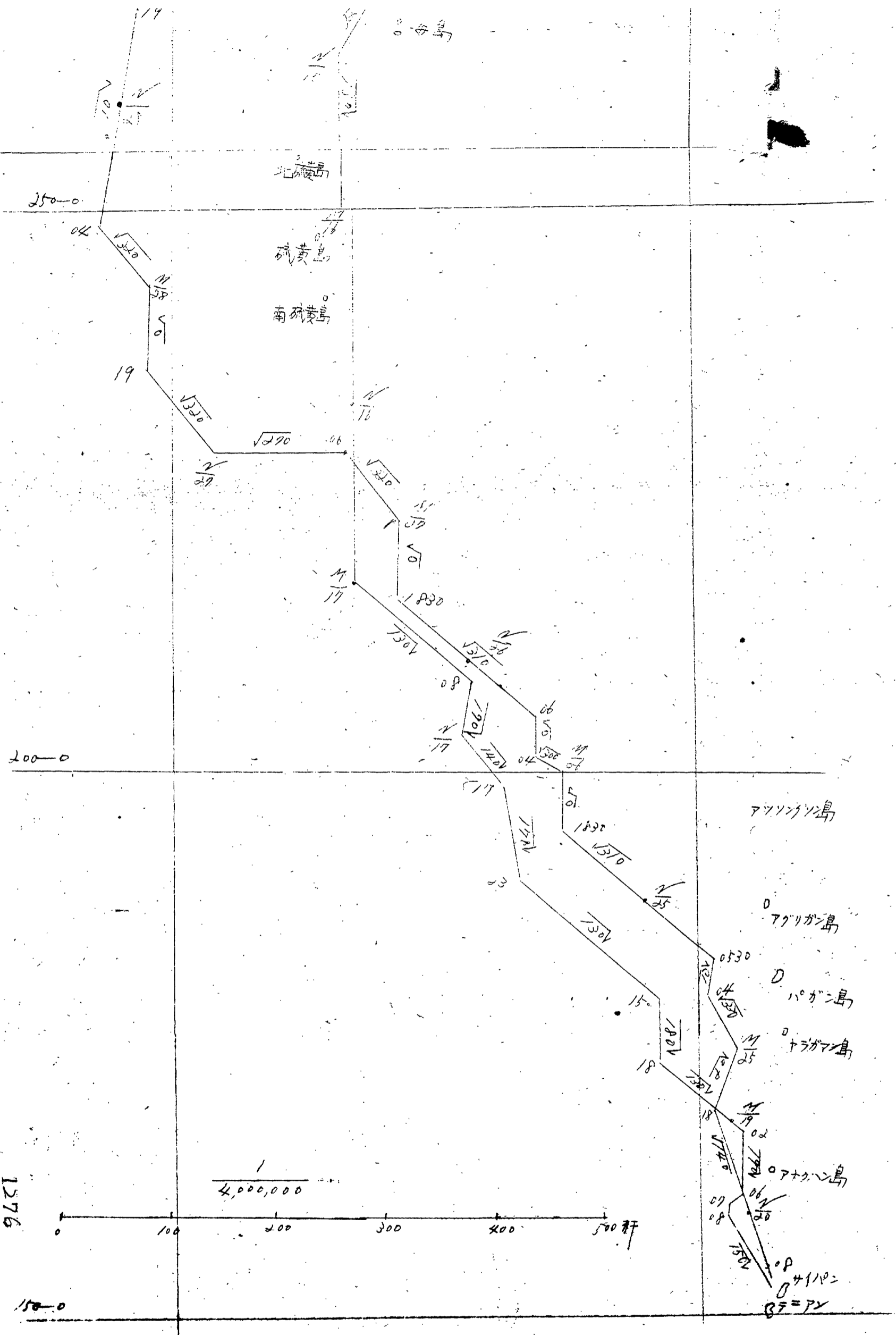
30-0

30-0

250-0

1275





附圖第一

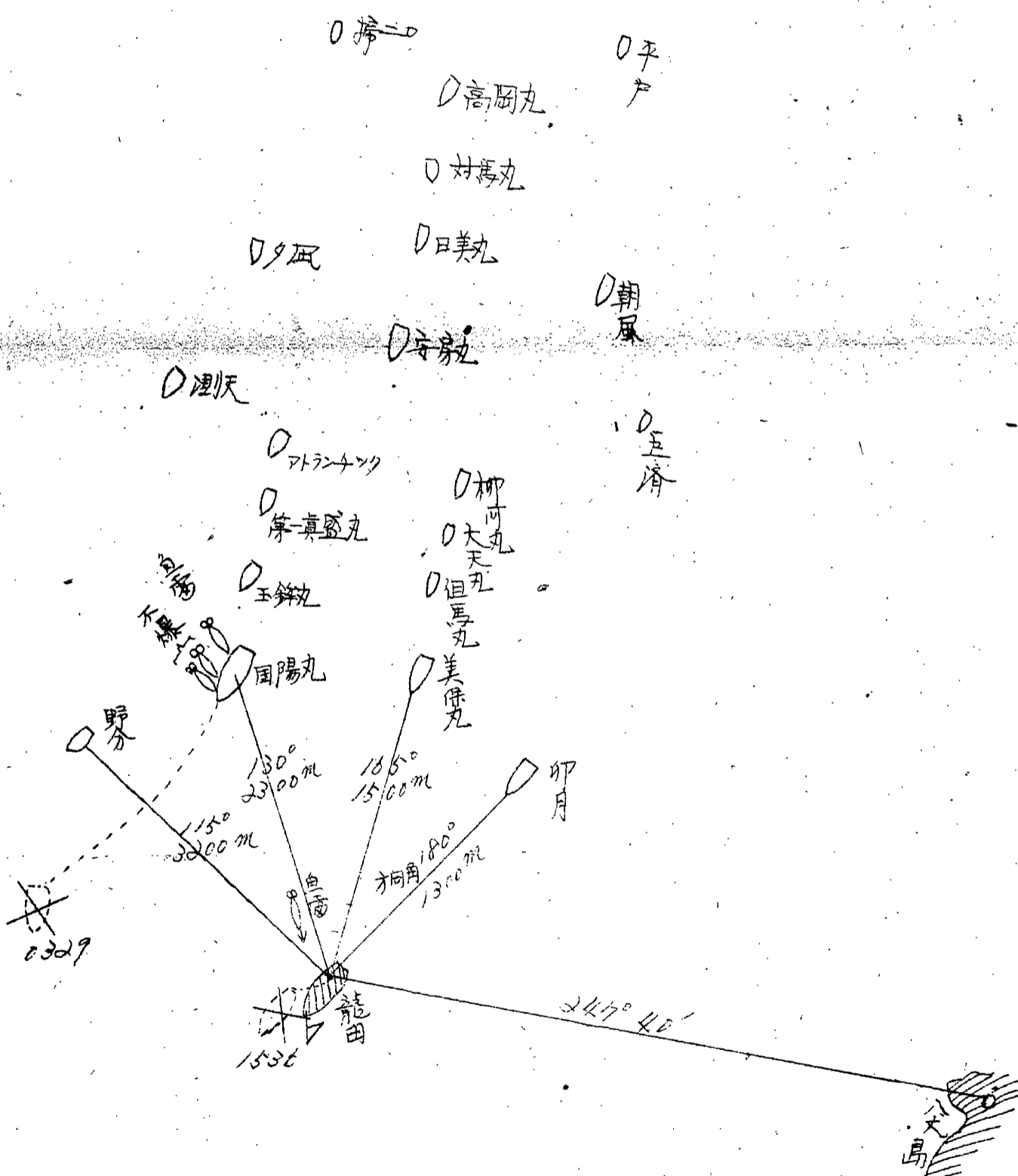
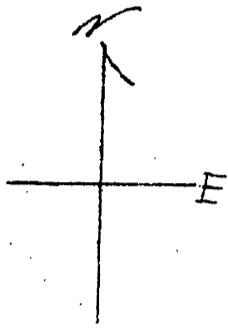
(昭和十九年三月十三日)

Top

位置 八丈島 247° 40' 運

針路 200°

1746 1747 130718 月令18



1277  
06

附圖第二

7p

時刻	船首方向	速度	風向	風速	十字向	階級	動揺	天氣	雲形	雲量	展望	氣圧	氣温	傾斜	備考
2400	120°	8.0	E	7米	W	4	30°	0	st	10	3	767	15.3		海水温 26度
0100	195°	"	"	6	NE	3	15	"	st-cl	9	4	775	15		
0200	180°	"	"	5	"	"	"	"	v6	10	3	773	17		
0300	120°	"	"	6	"	"	20	"	"	"	"	"	18		左3
0400	漂泊	"	"	5	"	"	15	C	st	8	"	774	17.5		"
0500	"	"	EVE	4	"	"	11	bc	st	4	4	775	15		"
0600	"	"	"	3	"	"	9	"	"	"	6	776	13		右3
0700	"	"	"	4	"	"	12	C	"	7	7	"	"		"
0800	"	"	"	"	"	"	7	bc	"	4	"	777	"		"
0900	"	"	E	"	v	"	4	C	"	7	"	778	"		右
1000	"	"	"	"	"	"	10	0	"	9	"	"	"		右
1100	"	"	W	5	NE	"	8	"	st	10	6	"	"		左4
1200	"	"	WON	"	"	"	10	"	"	"	7	"	"		左3
1300	"	"	"	"	"	"	12	"	"	"	"	"	"		左7
1400	"	"	NVE	2	"	"	13	"	st	"	"	"	"		"

16

1278

司令達報告等

發日時 三日 二二五四	總長	四月八五 GF長官
受日時 四月五 宛通電	各鎮長官 警 除海南警 司令官 海上護衛 司令官	五月一七〇〇 司令官 GF各長官
令達報告等	<p>機密。三二五四番電 大海指第三四五號 昭和十九年三月三日 軍令部總長 島田繁太郎 右賀GF長官ニ指示 GF長官ハ第一水雷戰隊(驅逐隊 驅逐艦欠)ヲシテ 以南洋方面緊急輸送期間中作戰ニ関シ海上護 衛司令官長官ヲ指揮ヲ承ケシムベシ</p> <p>機密。四〇八五〇番電 GF電令作第九八四號 第一水雷戰隊(驅逐隊 驅逐艦欠)ハ特令ニ依リて作戰ニ</p>	<p>機密。三二五四番電 大海指第三四五號 昭和十九年三月三日 軍令部總長 島田繁太郎 右賀GF長官ニ指示 GF長官ハ第一水雷戰隊(驅逐隊 驅逐艦欠)ヲシテ 以南洋方面緊急輸送期間中作戰ニ関シ海上護 衛司令官長官ヲ指揮ヲ承ケシムベシ</p> <p>機密。四〇八五〇番電 GF電令作第九八四號 第一水雷戰隊(驅逐隊 驅逐艦欠)ハ特令ニ依リて作戰ニ</p>
種別	海電	海電

	<p>留三五 總長</p>
<p>總長 GEB長官 司令官</p>	<p>留六四 P/P P/P P/P 横鎮戸</p>
<p>關シ海上護イ長官ノ指揮ヲ受ケムベシ 二關係各部隊指揮官ハG電令作第九七六號ノ隊司令(天霧ヲ除ク)ヲテ持令スル迄作戰ニ關シ海上護衛長官ノ指揮ヲ受ケムベシ</p>	<p>機密。四一三五番雷 大海指第三四六號 及川海上護衛司令長官ニ指示 古賀聯合艦隊司令長官ニ指示 一海上護イ司令長官ノ概ネ左ノ豫定ニ依リ中部太平洋方面ニ對スル陸海軍部隊及資材緊急作戰輸送ノ護イヲ實施スベシ 三月初頭内地發船同(松一號船同ト呼稱) 三月上旬内地發船同(松二號船同ト呼稱)</p>

<p>五月 四 三 五 P GEB</p>	
<p>五月 六 八 P GEB P AF P IAF</p>	
<p>機敏の五二四五番電 GEB電令作第八二號 第十水雷戰隊の駆逐隊駆逐艦を以て作戦に關し 横須賀鎮守府司令長官ノ指揮下ニ入ル</p>	<p>二月中旬内地發艦目(松三號艦目ト呼稱) 二月下旬内地發艦目(松四號艦目ト呼稱) 二海上護衛司令長官ハ右艦目ノ行動ヲ定茲ニ護衛 計畫ヲ定メ所要ノ向ニ通報スベシ 三聯合艦隊司令長官ハ成ルベク多数ノ艦艇ヲ以テ海上 護衛司令長官ノ指揮ヲ承ケ右艦目ヲ護衛ニ任ゼシ ムルト共二同艦目ノ航路附近ニ在ル航空部隊ヲ以テ 船目航路ノ掃蕩前路哨戒茲ニ對潜直イニ在ビ ニムベシ</p>
<p>電</p>	

<p>音。六 P 横鎮</p>	<p>音。一 P 横鎮</p>
<p>六日。三五 P 龍田</p>	<p>六日。二五 P 横成戦 P 龍田野分 掃。巨済 P 父B P 4B P 5B 卯月夕風 朝風 P KEg 側天手</p>
<p>機数。五二。一六番電 乙直接護イ部隊(指揮官第土水雷戦隊司令官)艦艇現狀概要左ノ通</p>	<p>機数。五二。一六番電 一第土水雷戦隊(駆逐隊駆逐艦欠)野分第ニ號掃海艇及巨済ヲ乙直接護イ部隊ニ編入 二第土水雷戦隊司令官ハ乙直接護イ部隊ヲ指揮第三三。八船目横濱トラック間ノ護イヲ實施スベシ 三横須賀防備戦隊司令官ノ乙直接護イ部隊ニ對スル指揮ヲ解ク</p> <p style="text-align: center;">電</p>

	合日
横鎮 海軍部 野分平戸 朝風夕風 掃。巨済	合日五。 司令官 龍田夕風
龍田(旗艦)横須賀ニ回航中 野分平戸横須賀ニ待機中(準備出来次第 横濱沖ニ回航ノ豫定) 朝風夕風測天洲本沖待機中 陸軍船舶船団ト合同後之ヲ護イ横濱沖集 合地ニ向テ豫定 卯月八日海東部行動中右残部船舶ヲ合同護 イ上横濱ニ向テ 四等ニ號掃海艇巨済ハ横濱沖集合地ニ向テ回 航中	機長横鎮信令第一八五號 三月八日三。五明九月一三。第一。空ニ於テ左依リ 松二號船團ノ船團會議ヲ行フ
電	



<p>戸 鎮 横</p>	<p>長 横 官 鎮</p>
<p>指 揮 官 小笠原部隊 2KEg 司令官</p>	<p>朝風卯月 測天掃。 巨濟平戸 野分 横濱武官 第。上空 機運輸部 機防戦 九。一空 海上護行 總司令部</p>
<p>機 密 横 鎮 命 令 作 第 三 号 機 密 令 セ ル 其 要 旨 左 通 一 東 松 二 號 船 団 部 隊 ( 指 揮 官 第 三 号 機 密 令 定 )</p>	<p>機 密 令 九 二 〇 二 八 番 電 一 主 催 乙 直 接 護 衛 部 隊 指 揮 官 二 參 加 者 松 二 號 船 団 部 隊 各 級 指 揮 官 船 長 其 他 主 催 者 所 定 関 係 者 三 會 所 準 備 等 。 海 軍 航 空 隊 三 擔 任 實 施 ス 四 參 加 者 用 短 艇 便 別 二 定 ヲ ル モ ノ 外 龍 田 所 定 ト ス</p>
	<p>信 號</p>

生八航空基地	第三飛行長	指揮官	509	1AF	GF	110d
			戦所	489	4F	父空

ヲ編制又日東京湾出撃ヲバカニカイハニ經由トス

ニ向  
 (1)之直接護イ部隊(指揮官船岡部隊指揮官)ハ  
 龍田野分ノ底卯月平戸掃二。測天巨濟之ガ

護イ在ズ

(2)東松二號船岡(指揮官近野大佐)海陸軍船舶士  
 隻ヲ以テ編組ス

二九。一空(中攻五機飛行艇三機)及九三空艦攻六機  
 ヲ以テ特別増成部隊(指揮官九。一空司令)ヲ編成

前項船岡部隊ノ行動ニ隨伴硫黃島航空基  
 地カイハニ基地等ニ移動進出晝夜船岡部隊  
 ノ警イニ任ズ

三掩護部隊(第一乃至第三部隊区分)ヲ以テ船團

電

部隊前路哨戒掃蕩ニ任ズ

四、七日の後令

五、船團部隊行動隊定ハ之ヲ後報(船團部隊指揮官所定)

六通(信)

ハ五通(入系迄龍田(代表艦)横通六七。五K及

一七八K系ニ入ル前者主用

ハ掩護部隊ハ六七。五K系ニ入ル

ハ護イ部隊艦艇ト船団部隊トノ通信ハ文島

ハ六七。五Kニ常時配員ス

ハ呼出符號ニ左ヲ追加

東松ニ號船団イリツ(甲)アキ九(ラス四)(乙)

之直接護衛部隊レス(甲)ニウ。(ツテ)(乙)

<p>九百二二二 戸 横 鎮</p>	<p>九百二二三 直接護 部隊 横鎮海面 防備部隊 小笠原部隊 東京連隊 館野横隊 901 19 931 19 父島 19 五三掃 十島 掃五掃 三</p>	<p>機象。九二二二番電 横鎮電令作第八九號 機象横鎮電令作第三四七號ニ依ルメ日ヲ土日 。四。〇。ト隊定ス ニ小笠原部隊指揮官部下艦艇飛行艇ヲ以テ 東松二號船員小笠原島海面(北緯三〇度三分以南 海面ヲ含ム)行動期間コレノ警衛ヲ實施スベシ</p>	<p>兩特定基地畧語機象横鎮電令作第三三七號ニ 左ヲ追加 龍田ノ位置(ツマ)サイパン(ネネ)</p>
		<p>電</p>	

<p>一〇日。三三〇 一〇日。八三三</p>	<p>横鎮機隊第一〇番電 小笠原部隊指揮官</p>
<p>機隊第一〇七三番電</p>	<p>横鎮機隊第一〇七三番電 横鎮機隊第一〇七三番電 一。掩護部隊第一部隊(特殊漁船七)本九日三。東京湾ヲ出撃。概テ東経一三九度線ノ左右各六。連ヲ索敵南下北緯三。度線附近ヨリ父島ニ向テ速力六ノ下 二。掩護部隊第一部隊(千島掃二五掃三七)八明十日 一。出撃。島島以北海面ノ索敵哨戒ヲ實施スル如ク行動下令中ノ處本九日二八神子元島灯台南一六五連地點ニ敵潜水艦出現(第五海軍航空隊零式水偵)ヲ爆撃手ス。狀況ニ既應出撃ヲ繰上ラル。</p>

▽  
1/15d

百敷の艦長

東松三號船團行動豫定  
GF 除 GF  
GF 艦長  
大塚 第一部長  
横隊 艦長  
48y 艦長  
運輸本部長  
大。一 艦司令  
館山 空司令

東松三號船團行動豫定

三月十日 〇四〇 東京湾出撃

〇正午位 置

三月十二日	北緯三十度四十三分	東経百三十九度〇分
三月十三日	二十八	四十五
三月十四日	二十六	二
三月十五日	二十二	五十三
三月十六日	二十	十四
三月十七日	十八	十二
三月十八日	十五	十八
三月十九日	午後サイパン着	
三月二十日	午後パガン着	
三月二十一日	午後サイパン着	
三月二十二日	午後サイパン着	
三月二十三日	午後サイパン着	
三月二十四日	午後サイパン着	
三月二十五日	午後サイパン着	
三月二十六日	午後サイパン着	
三月二十七日	午後サイパン着	
三月二十八日	午後サイパン着	
三月二十九日	午後サイパン着	
三月三十日	午後サイパン着	
三月三十一日	午後サイパン着	

電

三月十日 北緯十度三十八分 東經百十四度四十六分  
 三月十一日 九度五十分 百十七度二十八分  
 三月二十日 七度三十四分 百四十九度三十六分  
 三月二十二日 トラツク着

(イ) 平均速力八・五節

二 護衛艦行動

(イ) サイパン迄 龍田掃二。巨済 卯月

(ロ) 大宮島經由サイパン 朝風 平戸 割天

(ハ) サイパン經由トラツク 野分 夕風

三 泊地進入航路 (第一三航路順)

(イ) パガン 九度 一三度 五度

(ロ) サイパン 一三五度 一八度 九度

(ハ) 大宮島 一四〇度 二一度 九度

	<p>10月09日 八 10日 1000</p>
<p>横 鎮</p>	<p>三直持護 部隊 防備隊 小笠原部隊 甲部本隊 乙部本隊 丙部本隊 丁部本隊 戊部本隊 己部本隊 庚部本隊 辛部本隊 壬部本隊 癸部本隊</p>
<p>東松二號船目行動隊定左ノ通              X日。四。〇。第一集合地出撃手相模灘ヨリ神津島              西ノ海面ヲ経テ東経一三九度。分ヲ南下X十一日八。              地點(北緯三。度五五分東経一三九度。分地點)ヨリ針路              一五五度              X<sup>(アラス)</sup>十一日二八。地點(北緯二八度。分東経一四。度三分              地點)ヨリ針路一四三度              X<sup>(アラス)</sup>十三日三月。〇。〇。地點(北緯二六度五。分東経一四度              三六分地點)ヨリ針路一八五度ニテD地點(北緯二度</p>	<p>四補給用燃料サイパン一五。〇。トントラク二八。〇。ト              (二)泊地ヨリ五。津。〇。津地點ヲ夫A Bトス              (三)各地若シハ航路B點ヨリ進入ノ隊定</p>
<p>電</p>	



<p>〇日 〇</p>	<p>〇日 一四〇</p>	<p>一七分東経一四一度。四分地點(二向) 横鎮機象第。九三三番電 機鎮機象第。九三三番電周联 東松二號輸送船同部隊<sub>地點</sub>以降ノ行動左ノ通 D地點(北緯二度一七分東経一四一度。四分ヨリ針路 二三。度)</p>
<p>横 P</p>	<p>部 直接 P P 2KEg P P 4F P IAF P 4Bq P 5Bq 90fsg</p>	<p>X<sub>(アラスカ)</sub> 六日二。〇。E地點(北緯八度四分東経一四度 五二分) 三テ高岡丸ヲ同ガニニ分派針路一八。度トナス X<sub>(アラスカ)</sub> 七日。六。〇。F地點(北緯一六度。七分東経一四度 五三分)ニ達シ適宜ガイパン大宮島向テ船同ヲ分派北 緯一五度。一分東経一四五度二分ノ地點ヨリ針路二三 五度 X<sub>(アラスカ)</sub> 八日。八。〇。G地點(北緯三度三分東経一四三度。八分ヨリ 八。度ニ變針)</p>

電

<p>GEB 参謀長</p> <p>〇月一六四</p>	<p>サチ GEB</p> <p>〇月一四〇</p>
<p>横鎮 P</p> <p>〇月一六五</p>	<p>横鎮 P</p> <p>〇月一四五</p> <p>戸 研 中部太平洋 部隊 P</p> <p>90/57 館空 父島空</p> <p>父島南隊 P</p> <p>△ 1144 △ 587</p>
<p>機密第〇四二番電</p> <p>GEB機密第〇七九五番電中東松ニ號船員加入船</p> <p>對馬丸ノ行先ヲサイパンヨリトランクニ変更セラル</p>	<p>機密第〇四七番電</p> <p>富士参謀副長松號船員護行要務ノ爲東松ニ</p> <p>號船員ニ随伴スル</p> <p>機密進航空部隊ニ搭乗「錐山」「硫黄島」「サイパン」</p> <p>「情況ニ依リハ父島」「トランク」「カフ」ニ派遣セラル</p>
<p>電</p>	<p>電</p>

5631

<p>東洋部隊 指揮官</p>	<p>鐘山空</p>	<p>九三空</p>	<p>文島空</p>	<p>横島空</p>	<p>GF TFB P</p>	<p>乙直隊 部隊指揮官</p>	<p>小笠原部隊 指揮官</p>	<p>横鎮海陸 部隊指揮官</p>	<p>長官 横鎮</p>	<p>〇日三三八 二日〇三四五</p>	<p>ケ 58g 48g</p> <p>GF F 4F</p>
<p>機敵茅。三三八番電 機敵横鎮電令作茅一九一號 機敵横鎮電令作茅一九號 依ル又日ヲ十二月ニ延 期ス</p>										<p>(第一真盛丸ノ行先ハコエニターボロニ決定)</p>	
<p>電</p>											

<p>二日 九四八 旗艦</p>	<p>二日 八三八 旗艦</p>
<p>二日 一一三五 東通 横通 四通 五通</p>	<p>二日 九〇〇 P GF 長官 大海一部長 横長官 四根五根横防 司令官 九二空司令 伊勢</p>
<p>機象二〇九四八番電 東松二號輸送船同左依り通信系ヲ出入ス 一無線代表艦龍田三月十九日〇〇〇〇横通(ヨ三三)ヲ去リ 五通(イ〇三)ニ入ル 二分隊ノ無線代表艦野分三月十八日〇〇〇〇以後</p>	<p>機象二〇八三三番電 無線機象第一〇七三八番電ニ依ル東松二號船同行動豫 定日程ヲ一日宛線下グ</p>
<p>電</p>	<p>電</p>

<p>113d 司令官</p>	<p>二日 〇九五三</p>	<p>二日 一三四四</p> <p>機感二〇九五番電</p> <p>東松三號船團入港後豫定左通錨地水路船隻 警戒補給等二周シ手配ヲ得度</p> <p>地名日時船員隻數護衛艦順</p> <p>一サイパン三月十九日午後六隻龍田卯月掃三〇</p> <p>二パガン三月十八日午後二隻</p> <p>三ガム三月二十日午前二隻朝風巨濤測天</p> <p>四エンタビ三月二十三日午前一隻ナシ</p> <p>五トロック三月二十四日午前三隻野分夕風平戸</p> <p>六サイパン碇泊豫定日數四日トロック方面ニ燃料補給不能ノ場合ハ同方面回航部隊ノ補給艦往航ノ途次カイパンニテ行フ豫定</p>
<p>機感</p>	<p>二日 二三四四</p>	<p>二日 一三四四</p>

<p>一三月 〇七二二</p>	<p>野分 一三月 〇三五五</p>	<p>野分 一三月 〇三三〇</p>	<p>1/3rd 司令官 一三月 〇四〇二</p>
<p>一三月 〇七三〇</p>	<p>長横 一三月 一四三〇 官鎮</p>	<p>長横 一三月 〇四〇〇 官鎮</p>	<p>大臣 〇二二五 長 戸野 長鎮 TYF 官鎮</p>
<p>機密一三〇七二二番電 東松二號船員戰鬥概報其一 父大島二四七度四。連ニテ敵潜水艦ノ雷轟ヲ受ケ</p>	<p>機密一三〇三五五番電 國陽丸沈没ス</p>	<p>機密一三〇三三〇番電 八丈島二四七度四。連ニテ龍田。國陽丸雷轟ヲ受ケ 航行不能</p>	<p>機密一三〇四〇二番電 東松二號船團部隊東京灣出撃</p>
	<p>電</p>	<p>電</p>	<p>電</p>

<p>一三月 劇天</p>	<p>一三月 夕</p>	<p>一三月 卯月</p>	<p>一三月 ○三三〇 横鎮</p>	<p>東越號 船員隊 指揮官</p>
<p>一三月 ○五日 夕</p>	<p>一三月 ○四四五 卯月</p>	<p>一三月 ○四四五 野分</p>	<p>一三月 一八二〇 部内外 一般</p>	<p>横鎮 作長官</p>
<p>爾後ノ行動指令サレ度 我々十名救助モ高漂流者多数アリ救助中ナリ</p>	<p>威嚇放射ヲ行ヘ</p>	<p>今ノ爆發音ハ何ナリヤ</p>	<p>機象一三〇三二〇番電 敵艦ノ雷轟ヲ受ケタル船舶アリ 北緯三三度五五分東経一三五度二分</p>	<p>一國陽丸波没 二龍田後機前部ニ被雷一前後機浸水航行不能今 ノ處沈没ノ様ナシ 三野分卯月手戸攻撃制止中 四船員ハ第一航路ヲ取ラシム</p>
<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>電 話</p>	<p>電 報</p>	<p>電 報</p>

<p>平戸 一三日</p>	<p>司令官 一三日 〇六五〇</p>	<p>横防戦 司令官 一三日 〇四五二</p>
<p>野分 一三日 〇七二七</p>	<p>司令官 一三日 〇七四一</p>	<p>横鎮 一四日 〇二〇〇</p>
<p>本艦航機室ニ投水一時間ニ三倍程度現状ニテハ 戦斗航海ニ差支ナキモ長途航海ハ不安ナリ約百 名救助セリ</p>	<p>機室三〇六五〇番電 一時將旗ヲ野分ニ移揚ス 龍田身航ヲ要ス</p>	<p>機室三〇四五二番電 横防戦電令作第三五號ニ依ル玉波ハ平戸卯月ヨリ 遭難者移乗ヲ取止メ龍田遭難時附近ノ敵潜 ノ捕捉攻毒ニ從事スベシ</p>
<p>電話</p>	<p>無線</p>	<p>無線</p>



<p>三月 一三〇</p>	<p>三月 〇八五</p> <p>横鎮 長官</p>	<p>三月 〇七三五</p> <p>龍田 平戸 横鎮</p>
<p>三月 一三二〇</p>	<p>三月 〇八五〇</p> <p>横鎮 長官</p>	<p>三月 〇九〇〇</p> <p>龍田 平戸 横鎮</p>
<p>機密第一三二〇一番電 二四〇四日市發哨四六合同上龍田救難向ノ遺 電</p>	<p>機密第一三八〇五番電 二護艦三隻ニテ爆雷攻撃ヲモ効果不明 二船員ハ青ヶ島ノ南一五哩ヲ針路一五度ニテ通過 第一航路ヲ南下ノ豫定 三野分ハ〇九三〇頃船員ニ合同ノ豫定 四龍田身ハ航路ニ警戒艦ノ派遣ニ関シ手配ヲ乞フ 電</p>	<p>機密第一三〇七三五番電 平戸(遭難者收容後)卯月八龍田艦長ノ指揮 ヲ承ケ龍田ノ警戒艦ニ對潛制圧ニ任ジ平戸ハ横鎮 ノ警戒艦未着後船員ニ追及ヲ第一航路ヲ取ル 豫定 電</p>

<p>二號 海防艦</p> <p>一三〇 一五三。</p>	<p>横鎮</p> <p>一三〇 一五〇。</p>	<p>夕張艦</p>
<p>野分 東京湾部隊</p> <p>五波 龍田</p> <p>一四〇。〇〇</p>	<p>横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p> <p>横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p> <p>横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p> <p>横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p>	<p>GF 横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p> <p>GF 横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p> <p>GF 横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p> <p>GF 横鎮 龍田 夕張 龍田 五波</p>
<p>機密三三五番電</p> <p>東京湾部隊機密第一三〇九五番電ニ依リ一三月一五二五</p> <p>横須賀發</p>	<p>機密三三五番電</p> <p>五波二三。横須賀出撃夕張哨四六一四。伊良湖</p> <p>水道通航何レモ龍田ニ急行中</p> <p>龍田ノ位置改メテ関係各部ニ知ラサレ度</p>	<p>難位置知ラサレ度</p>
<p>電</p>	<p>電</p>	<p>電</p>

<p>戸 9F 一三 七〇 三</p>	<p>測 天 一三 月</p>	<p>龍 長 田 一六〇 一三 月</p>	
<p>戸 T/F 300 4F 一三 九三 〇</p>	<p>戸 100 一三 月 六四 〇</p>	<p>野 張 介 五 一三 月 六五</p>	<p>直 持 義 藤 一 四 月 〇 五 三 〇 現 場 着 ノ 豫 定 横 鎮 戸 館 空</p>
<p>夕張ノ龍田救難ニ任ズベシ 機数一三〇三番電</p>	<p>攻毒後反復附近ヲ搜索セルモ再ニ捕捉出来ズ搜 索ヲ打切ル</p>	<p>機数一三六〇番電 龍田沈没セリ</p>	
<p>電</p>	<p>信</p>	<p>電</p>	

長横 官鎮 三月 八四六	司令官 横隊 三月 八三五	
夕 指揮官 三月 〇四〇	東 隊 三月 〇〇〇 野分 三月 〇〇〇 野分 三月 〇〇〇	野分 三月 〇〇〇 野分 三月 〇〇〇
機家三三八四六番電 龍田沈没ニ関聯 夕張ハ現任務中止横須賀ニ回航 電	機家三三八三五番電 電令作第三五號 一甲救難部隊ノ龍田救助並ニ救難ニ関シ任務ヲ解ク ニ五波ハ平戸卯月ヨリ遭難者ヲ移乗セシ横須賀ニ 回航スベシ尚現場着艦艇ノ適宜ヲ以テ其護イニ任ズ ベシ 三第ニ項以外ノ艦艇ハ東京湾部隊指揮官ノ指揮ヲ 承ケ館空飛行機ト共ニ敵ヲ捕提甚滅スベシ 電	

<p>横鎮戸 一三日 二〇三</p>	<p>五波 一三日 二〇一</p>	
<p>護衛部 乙直持 卯月 手戸 野分 茅</p>	<p>野分 横鎮戸 司令部</p>	<p>戸分 五波野分 横防戦</p>
<p>機象二三三番電 横鎮電令作二二號 卯月ハ敵情ヲ得サハ敵替掃蕩ヲ中止原隊ニ 追及復歸スベシ 二平戸ハ遭難者ヲ横須賀ニ上陸セシメタル後原任務 ヲ復歸スベシ</p>	<p>完了 横須賀ニ向テ現地及發明十四日。六。着ノ豫定 遭難者ニ七四名(内准士官以上十名)卯月ヨリ移乘 機象二三三番電</p>	<p>(哨四六護衛)ノトニ取計レ度</p>
<p>電</p>	<p>電</p>	

卯月 三三 三四 三五	横鎮 三三 三五 〇
横鎮戸 〇八 〇〇	野分 横港 横人 横病 横需 横警 平戸 〇八 〇三 〇五
龍田乗員ヲ五波ニ移乘船回ニ追及ス 機密三三四五番電	横鎮信電令第七六號 横須賀警備隊司令官ハ平戸乗艦中ノ遭難者 約二〇名ヲ久里濱兵舎ニ收容其ノ残務整理ニ関 之所要ノ便宜ヲ供與スベシ 横須賀陣需部長、横須賀病院長及横須賀 経理部長ハ被服物品糧食等ノ給與及傷病 者收容診療等ニ関シ所要ノ措置ヲ實施スベシ 平戸横須賀入港日時ハ後令ス
電	電

<p>一四日 九〇空 館空遺隊</p>	<p>一四日 P 一四日</p>	<p>一四日 一〇一四 横</p>
<p>一四日 一〇〇〇 東松三號船同 之直接護イ部隊</p>	<p>一四日 一〇一〇 松號船同</p>	<p>一四日 一七二〇 横鎮海面防備 部隊 甲直接護イ 部隊 野分五波 十島掃三五 掃三七五掃五五 三三號海防艦 館空</p>
<p>敵潛没潜水艦ヲキモ見ユ 須美壽島ヨリ方位二六七度九七連</p>	<p>彌婦岩ノ北ニ敵潛没潜水艦アリ</p>	<p>機密四〇四番電 機密横鎮信電令作第二〇六號 一八大島西方海面ニ於ケル甲直接護衛部隊及横空 敵掃掃蕩作戰ヲ終止ス 二横鎮海面防備部隊指揮官ハ東京灣部隊ノ兵カラ 以テ前項海面ニ於ケル敵掃掃蕩及遭難救助 作業ヲ續行セムベシ 三三號海防艦及駆潜五四ヲ甲直接護イ部隊ヨリ</p>
<p>略語</p>	<p>信號</p>	<p>電</p>

<p>野分 一四日 一〇三五</p>	<p>一四日 一八二〇 甲直接護隊</p>	<p>機密一四二三五番電 電令作六七號 機密橫鎮信塵令作茅二。六號開聯 一甲直接護隊ヲ以テ八丈島西方海面ノ対潜掃蕩 ヲ中止右艦艇ハ適宜対潜掃蕩ヲ實施横須賀ニ電 ニ回航スベシ 二東京湾部隊指揮官ハ適宜ノ塵下艦艇ヲシテ 龍田遺難地點附近ノ敵潜掃蕩ニ遺難者</p>
<p>野分 一四日 一〇三五</p>	<p>一四日 一三三四 卯月 横鎮 長官</p>	<p>除キ東京湾部隊及丙直接護隊ニ復歸ス 機密一四二三五番電 ソノ岩(一〇)ノ五五度七連ノ敵潜没潜水艦ヲ制圧セヨ 二。船同ノ位置ソノ岩ノ一三六度九。連針路三。 度八。ヨリ針路一七五度</p>
<p>野分 一四日 一〇三五</p>	<p>一四日 一三三四 卯月 横鎮 長官</p>	<p>機密一四二三五番電 ソノ岩(一〇)ノ五五度七連ノ敵潜没潜水艦ヲ制圧セヨ 二。船同ノ位置ソノ岩ノ一三六度九。連針路三。 度八。ヨリ針路一七五度</p>



<p>一四日 二三四</p>	<p>龍田 艦長</p>	<p>一四日 一五四五</p>
<p>一五日 二〇〇〇 T/F 廿十</p>	<p>野分 GEB 戸 GF 大臣 総長 岸鎮 長官 横鎮</p>	<p>一四日 二〇三〇</p>
<p>機数二四二三四番電 國陽丸搭載大宮島用防空兵器全部喪失ヒル 處カハ、飛行場ニ官房機数第六四五六號訓令</p>	<p>一、三二四被害、爾後、遮防補強ニ方策ヲ講ゼシニ船体 使用隔壁圧潰一五三六沈没、御真影、横鎮 ニ奉安便乗者(四九名)全員卵月ニ移乗ヲ了リ 二戰死准士官以上三(機関長、軍医中尉、通信長) 下士官、兵二三(重軽)傷八、生存者ハ、應、横砲 校收容、上準備出、末次第、姪鷗、於テ、残務整 理、豫定</p>	<p>機数二四二三四番電 搜索作業ヲ實施スベシ</p>

<p>一五日 二二三</p>	<p>一五日 巨濟</p>	<p>長官 横鎮</p>	<p>一四日 一五二</p>	<p>一六日 〇五二〇</p>	<p>一五日 〇一五</p>	<p>小笠原部隊 由利島 第六五丸 カ 5B P TYB</p>	<p>五根 司令官 横鎮長官</p>
<p>機密一五二二二番電 一松三號船同ノ揚荷役(サイパン揚荷合計約一六〇〇袋)</p>		<p>機密一四五五番電 機密横鎮電令作第一八號 小笠原部隊指揮官ハ由利島及第六五丸ヨリテ十六日 カイパン出撃手ハガニ三回航十八日午後同地假泊豫 定ノ高岡丸ヲ警衛同船ノ荷役終了後之ヲ護イ カイパンニ帰投セムベシ</p>		<p>然一取計ハレ度 又カギナルニ付差タリ美保丸搭載ノサイパン用兵器 一部ヲ大宮島ニ充當スルヲ適當ト認メレルニ付可</p>			
		<p>電</p>			<p>電</p>		

<p>一六日</p>	<p>一六日 夕 115d</p>	<p>一六日 卯月</p>	<p>一六日 夕 115d</p>	<p>一六日 測天</p>	<p>運輸部長</p>
<p>一六日 0410</p>	<p>一六日 卯月 0340</p>	<p>一六日 夕 115d 0336</p>	<p>一六日 卯月 0335</p>	<p>一六日 夕 115d 0330</p>	<p>上野三郎長 五建設部</p>
<p>測天が探知捕捉セルモノニテ爆雷攻撃後我ヲ捕捉ス情</p>	<p>0600頃迄制圧セヨ</p>	<p>我測天ト協同シ威嚇投射セリ</p>	<p>情況知ラセ</p>	<p>敵ラシキモノ探知セリ攻事中</p>	<p>ハ全器材全勞力ヲ動員夜荷役ニテ概ネ三日程 度ニテ完遂スル如ク諸準備ヲ進メテ置カレ度 ニ柳河丸搭載大發中一隻ハ他船テリッククニテ積卸 ヲ要スルニ付可然取計ハレ度</p>
<p>電誌</p>	<p>電誌</p>	<p>電誌</p>	<p>電誌</p>	<p>電誌</p>	<p>電</p>

一六日	朝風	一六日	巨濟	一六日	測天	P/110d	卯月
一六日 0四三五	P/110d	一六日 0九四三	P/110d	一六日	P/110d	測天 0六四二	P/110d
咸度幅五度移動セズ海底ナルコト明カナリ我船周ニ	ヲ探信掃蕩セルモ手掛ナシ我放射爆雷ニ残五三	三昨夜巨濟ト聯合シ發光器ヲ中心トスル七杆圈内	後一年位ノモト思考ス人命中後黄白色ノ煙ヲ出シ 約三。秒後沈没セリ	三及把握拘一アリ尚觸ノ附着状況ヲ見ルニ敷設 流シアリ委細不明ナルモ五號改一ノ如キモノニシテ觸角	高探知捕捉攻撃手續行中	探知情況知ラセ	沈没判断シ潜水艦ニアラザルモノノ如シ
電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話	電話

卯月	一六日 P/1100	一六日 卯月	一六日 卯月	一六日 P/1100	一六日 一五〇八 九〇空
P/1100	一六日 卯月 〇四〇	一六日 卯月 〇四〇	〇六〇七 P/1100	〇六二一 測天	一六日 一八一〇 五六〇 九〇一 九〇一 サハシ
追及ス	測天 情況知ラセ	測天 只今攻撃中	三回攻撃ヲ加ヘ現在捕提ニアルモ爆雷残リサニ如何サトヤ	制圧ヲ止メ歸レ	機密一六五〇八番電 陸攻隊ハ明一七月〇〇〇〇以後逐次發信直衝實 施上二三〇〇迄ニ貴地着 艦攻隊ハ八〇〇發進一四〇〇貴地着、隊定
電話	電話	電話	電話	電話	甚電

<p>運 輸 部 長</p>	<p>一六日 八二五 五二四</p>
<p>一六日 〇五二〇 五根司令官 トシ運送部 五建設部</p>	<p>一六日 二二一〇 野分 横鎮 野分</p>
<p>機密二五二二番電 一松二號船同ノ揚荷役(サハノ揚荷合計約一六〇〇五 才米)ノ全器材全勞力ヲ勤員夜荷役ニテ概ネ三 日程度ニシテ遂メレ如ク諸準備ヲ進メテ置ケル度 二柳河丸搭載大線中一隻ハ他船ヲリツクニテ積卸 ヲ要スルニ付然ルベク取計ハ此度</p>	<p>機密一六八一五番電 發田參謀副長 東松二號船同部隊(船同十一隻及護イ艦七隻) 十六日一五五二ノ位置 硫黄島ノ一七。度二三三其率 針路一八。度天候靜穩視界約四斗杆 以後船同ニ対シ終夜一機 配備直接護イヲ實施スベシ</p>
<p>電</p>	<p>電</p>

<p>一六日 一七 一三</p>	<p>特別哨戒 機隊指揮官</p>	<p>一七日 一五 一〇</p>	<p>一七日 一五 一〇</p>	<p>一六日 一七 一〇</p>
<p>一七日 一三 一五</p>	<p>野分 船団全般</p>	<p>一七日 一四 一〇</p>	<p>朝 風</p>	<p>一六日 一七 一〇</p>
<p>機隊一七二六三番電 二一駆潜隊(欠駆潜一六)一八〇〇N 184 E 142.15 針路一〇。電</p>	<p>一七日 一三 一〇 機隊一七二六三番電 一六日(八〇〇豫定)高岡丸列ヲ解ケノ令アス一。電 一六日(八〇〇豫定)高岡丸列ヲ護イバガニニ向ヘ</p>	<p>一七日 一四 一〇 今夜八〇〇ヨリ針路一八〇度 二四〇ヨリ針路一三〇度ノ予定 東松三號船団部隊信令第六號</p>	<p>一七日 一五 一〇 敵潜追躡ノ算アリ船団ニ于理ヲ特ニ哨戒サレ度 一六日(八〇〇豫定)高岡丸列ヲ護イバガニニ向ヘ</p>	<p>一六日 一七 一〇 機隊一六五四三番電 本日一六〇ヨリ明日二〇〇頃迄直衛機ナシ 船団行動ヲ変更シル際ハ通知ヲ得度 野分八〇度方向一〇〇米附近ニ時時白灯ラシキ物見 ニ確メニ行ケ</p>
	<p>電</p>	<p>電</p>	<p>信號</p>	<p>電</p>

P 1104	P 1104月	長 横 官 鎮	三 駮 艦 隊 令
巨 二 五 三 濟	各 二 五 艦。	一七日 一六三七 P (野分) KEg P 夕風野分 朝風卯月 巨濟測天 掃二空 九。一 KEg 司令部	高 岡 丸 P 1104
巨濟六野分ニ協同攻撃ヲ行ヘ野分右側	我爆雷攻撃ヲナス	機密一七六三七番電 機密横鎮電令作第ニ八號 一東松ニ號船員部隊指揮官ハ適宜ノ兵力ヲ以テ 五銚丸及あところく丸ノ護イヲ續行セシメ野分 及尔余ノ船團部隊ヲ以テP.S.ニ入泊スル如ク行動 スベシ 二東松ニ號船團部隊指揮官ハP.S.着後前項 船團部隊ノ兵力編組ヲ電報報ハロスベシ	速力一。節明朝合同ノ豫定
電 話	電 話	電 話	



<p>五 朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>八 朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>	<p>朝風</p>
<p>各 五 七</p>	<p>各 七 三</p>	<p>各 六 五</p>	<p>各 四 〇</p>	<p>各 三 七</p>	<p>各 三 一</p>	<p>各 三 一</p>	<p>各 三 一</p>	<p>各 三 一</p>	<p>各 三 一</p>	<p>各 三 一</p>	<p>各 三 一</p>
<p>〇 二 七 左 四 五 度 緊 急 一 濟 回 頭</p>	<p>搜 索 ヲ 止 メ 帰 途 ニ 就 ク 。 七 三 五</p>	<p>怪 シ キ モ ノ ヲ 認 メ ズ</p>	<p>帰 レ</p>	<p>脅 威 投 射 後 附 近 搜 索 中</p>	<p>探 知</p>	<p>探 知 ナ リ ヤ 發 見 ナ リ ヤ</p>	<p>三 三 一 五 左 四 五 度 緊 急 一 濟 回 頭</p>	<p>野 分 直 イ 定 位 置 ニ 就 ク</p>	<p>朝 風 爆 雷 攻 撃 中</p>	<p>今 ヨ リ 巨 濟 ガ 攻 撃 ヲ 行 フ</p>	<p>行 フ</p>
<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>電 話</p>

A" / 1104	A' / 1104	朝風	A" / 1104	A' / 1104	A" / 1104	卯月	卯月	卯月	卯月	卯月	夕 / 1104
朝九風	朝七風	朝七風	夕六三風	夕六三風	卯六三風	夕五野介	夕五	夕五	夕五	夕四風	夕二三風
帰	暫ク制圧セヨ	爆雷攻撃後附近ヲ搜索スルモ手掛ナシ	船団ノ右斜後ニ就ケ	ノ發見セルハシキモノヲ攻撃セリ	至急帰レ	飛行機ノ投下セル發光器附近ヲ攻撃セリ其ノ後探知スルモ未ダ捕獲セス	撃手ス	爆雷攻撃終了後射撃数一五	潜水艦ハノ發見セル敵潜没ハナリ	我爆雷攻撃ヲナス	情逸知ラセ
〃	〃	〃	〃	〃	電話	信號	〃	〃	〃	〃	〃

<p>一九日 A 1100</p>	<p>一九日 A 5B9</p>	<p>一九日 A 1100</p>
<p>一九日 P TYB 長 P 橋 P GF</p>	<p>一九日 A 1100 P GF 横 長 大 海 根 一 部 長</p>	<p>一九日 A 5B9</p>
<p>機 密 一 九 四 〇 番 電 東 松 二 號 船 同 部 隊 ( 穴 高 周 丸 ) サ イ パ ン 着</p>	<p>機 密 五 六 五 番 電 五 根 信 電 令 第 四 號 〇 八 四 ト ラ ク 敵 機 空 襲 中 各 部 見 張 警 戒 ヲ 嚴 ニ セ ヨ</p>	<p>機 密 一 九 〇 六 四 五 番 電 サ イ パ ン 灯 台 ノ 三 三 二 度 五 七 津 ニ テ 飛 行 機 ノ 發 見 是 敵 潜 没 潜 水 艦 ニ 対 シ 朝 風 攻 撃 中</p>
<p>電</p>	<p>電</p>	<p>電</p>

<p>以司令官 五日 一四〇三</p>	<p>長 横 官 鎮</p>
<p>横 平 鎮 戸</p>	<p>一九日 〇九三〇 横防部隊 司令官 甲直接護隊 部 乙直接護隊 部 野分平戸 卯月横防隊 司令官 司令官 東京湾 五根司令官</p>
<p>機密第五四〇三番電 行動隊定至急報告スベシ</p>	<p>機密一四三三番電 機密横鎮電令作第ニ〇七號 一平戸ヲ乙直接護隊ヨリ除キ丙直接護隊 隊ニ入ル 三 二 一 三省略</p>
<p>電</p>	<p>電</p>

<p>平戸 一七〇</p>	<p>A 1154</p>	<p>588 根部</p>	<p>A 1154 一九日</p>
<p>横鎮 A 1154 五月 二二 三九</p>	<p>一六〇五 天濟</p>	<p>一六四〇 船目 港務部 根部</p>	<p>野分 一五五〇</p>
<p>機中 本部隊ニ編入東松三號船同護イ為横須賀待</p> <p>本艦横鎮機密第一四四三番電ニ依リ丙直接護</p> <p>機密第一九七〇番電</p> <p>機密第一九四〇三番電</p>	<p>至急出撃サイパン島ノ北端ニ六五度一〇〇〇米</p> <p>浮上潜水艦ヲ攻撃セヨ</p>	<p>二十日以後敵空襲ノ算大ナリ各船全カヲアゲテ可</p> <p>後ヲ實施スルト共ニ敵艦ニ対シ直ニ出動シ得ルノ準</p> <p>備ヲナシ置ケ</p>	<p>測天巨済至急出撃サイパン島ノ北端ニ六五度</p> <p>一〇〇〇米ノ浮上潜水艦ヲ攻撃セヨ</p>
	<p>信號</p>	<p>信號</p>	<p>信號</p>

<p>A 〇〇日 1104 〇〇七</p>	<p>A 一九日 1104 〇〇</p>	<p>測天 一九日 〇〇</p>	<p>測天 一九日 七四三</p>
<p>測天 〇〇日 〇〇三五</p>	<p>測天 一九日 〇〇五五</p>	<p>測天 一九日 二五九</p>	<p>測天 一九日 〇〇四五</p>
<p>機密 〇〇〇七番電 測天ハ本二十日〇六〇〇出撃ヲトシテ行船自ヲ護 イスベシ</p>	<p>機密 五五〇番電 今夜中制圧ヲ續行明日〇ニ出港ノ五針丸朝風 掃テ前路ヲ掃蕩日去後分離帰投セヨ</p>	<p>機密 一九二〇番電 測天ハ制圧ヲ止メ速ニ帰投セヨ 巨済ハ既令ノ如ク行動セヨ</p>	<p>機密 一九七四三番電 指示地點附近ニ発見セズ附近十裡圈内對潜掃蕩 ヲ行フ</p>
<p>電</p>	<p>電</p>	<p>電</p>	<p>電</p>

<p>A 〇〇日 //sd 〇〇</p>	<p>A 〇〇日 //sd 〇〇</p>	<p>A 〇〇日 //sd 〇〇</p>	<p>A 〇〇日 //sd 〇〇</p>
<p>大臣 横鎮長官 〇月 〇日 〇月 〇日</p>	<p>船同部隊 〇月 〇日 〇月 〇日</p>	<p>船同部隊 〇月 〇日 〇月 〇日</p>	<p>巨 〇日 濟 〇日</p>
<p>機密 〇〇番電 朝風 第〇號掃海艇 玉鉾丸 大宮島 に向ケサレシ 機密 〇〇番電</p>	<p>東松二號船同部隊 信令 第 八 號 對馬丸 第 〇 號 艦 長 所 定 依 り 明 二 日 〇 六 〇 以 後 便 宜 出 港 運 航 指 揮 官 所 定 依 り 明 二 日 〇 六 〇 以 後 便 宜 出 港 東 松 二 號 船 同 部 隊 信 令 第 八 號 機密 〇〇番電</p>	<p>東松二號船同部隊 信令 第 七 號 玉鉾丸 朝風 掃海艇 朝風 驅逐艦 長 所 定 依 り 明 二 日 〇 六 〇 以 後 便 宜 出 港 機密 〇〇番電</p>	<p>機密 〇〇番電 巨 濟 八 本 二 日 〇 五 三 〇 出 撃 テ ニ ア ン 行 ノ 柳 河 丸 ヲ 護 イ ス ベ シ 機密 〇〇番電</p>

<p>長 横 官 鎮</p>	<p>五根 司令部</p>	<p>A ノル</p>
<p>二〇日 一〇三〇 二〇日 二三四五 小笠原B 卯月測天 夕風ニ掃 巨済野分</p>	<p>二〇日 一九四三 柳河丸 巨済 野分 工務科 軍需部 艦隊基地</p>	<p>二〇日 〇三二〇 巨済</p>
<p>機密ニ〇〇三〇番電 卯月夕風測天ニトランチヲ丸、対馬丸、茅真盛丸 ヲ東松ニ號船同部隊ヨリ除キ、海上護イ隊ノ指 揮下ニ入ル 東松ニ號船同部隊指揮官ハ、司令官ト協義ノ 為ニ</p>	<p>五根信令ニ八號 柳河丸ハ明日〇五〇〇出港日没前歸投ノ豫定ヲ 以テ、ニアニ於ケル揚塔ニ從事スベシ 巨済ハ柳河丸出港時ヨリ歸投、同船ノ護イ ニ從事スベシ</p>	<p>東松ニ號船同部隊信令、茅真盛號 巨済ハ明日〇五三〇出港、一七三〇頃入港、テ、行柳信號 河丸ヲ護イ警戒ニ任ズベシ</p>
<p>無電</p>	<p>信號</p>	<p>信號</p>



<p>二二日 一六五 A 11sd</p>	<p>二二日 一三三九 五四 A 11sd A SBg</p>	<p>二二日 二二日 一六〇〇 A 11sd A SBg</p>
<p>二二日 二二三〇 横鎮長官</p>	<p>二二日 二二三〇 横鎮長官</p>	<p>二二日 二二三〇 横鎮長官</p>
<p>機密三三六三五番電 東松二號船同部隊ノ編成並ニ行動豫定左 ノ通</p>	<p>機密三三三三九番電 玉鉾丸歸ヨリ五利丸一七〇〇大宮島發ニ十三日〇九 ニ。サイパン着ノ豫定。飛行機ヲ成並ニ入港後直ニ 補給方手配相成度</p>	<p>右サイパンニ於テ適宜北上船同部隊ヲ編制サイパン 横濱間之ガ護イヲ實施スベシ 右船同部隊ノ編成及行動ヲ豫定報告スベシ</p>

善電

戸	戸	大	父	横	康	龍	夕	館	九	九
GEB	GF	海	根	野	松	鳳	張	空	一	三
戸	戸	参	司	入	三	船	々	司	空	空
IAF	TYB	長	官	官	號	長	々	令	令	令

(1) 護艦艇野分朝風滿珠、巨濟、驅藩一七  
 號、驅藩三號、二號、拓南丸計八隻  
 (2) 船團  
 宗谷那智丸、安房丸、大天丸、美保丸、備後丸、  
 牟婁丸、柳河丸、高岡丸、日美丸、玉鉾丸、  
 辰春丸、神福丸計十四隻  
 二行動隊定  
 (3) 正午位置  
 三月二十四日 0500 P S 出雲  

二月二十八日	二月二十七日	二月二十六日	二月二十五日	三月二十四日
26° 23'	20° 18'	20° 15'	20° 18'	05° 00'
141° 54'	141° 50'	142° 20'	144° 05'	出雲

<p>2KEF 司令官</p>	<p>測天 二三日 一六三。</p>	
<p>GF 二四日 0二四 GF 0二四 P</p> <p>A 115d A 48g 31g</p> <p>GF 横鎖戸 P 1AF 子。空</p>	<p>A 二四日 2KEF 0二四 A 0二四 115d 0</p>	
<p>機密ニ三二五三番電 東松船同ニ対スル「マリナ」方面飛行機警戒要領 左ノ通 東松三號船同 二四日。四。〇。發進船同出港ニ時間迄小型機七機 爾後大型機一機小型機三機ヲ以テ七三。迄席時</p>	<p>機密ニ三二六三番電 第一真盛九一六三。エニ「ビー」着</p>	<p>平均速度力 八節 二十九日 29° 30' E 141° 50' 三十日 31° 44' E 141° 0' 三十一日 午後東京湾口着</p>
	<p>電</p>	

<p>二三月 二〇〇〇 旗艦</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>
<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>
<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>
<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>	<p>二三月 二一〇〇 樞鎮</p>

<p>△ 118d 二四日</p>	<p>巨 済 二四日</p>	<p>卯 月 二四日 三〇日 五日</p>	
<p>巨 済 一七五五</p>	<p>△ 118d 一七五二</p>	<p>△ 118d 海軍護衛 司令部</p> <p>△ KEF R 300g</p> <p>二四日 一三五〇</p>	<p>父 根 △ 58g △ 父根</p> <p>△ 45g △ KEF</p> <p>横鎮中 横鎮中 防戦</p>
<p>確 實 ナ リ ヤ</p>	<p>一八〇度方向八〇〇潜望鏡 ラレキモノ發見 我レ之ヲ制圧ニ行ク</p>	<p>機 密 二 四 三 〇 五 番 電</p> <p>卯月夕風對馬丸 あつちく丸トラツク着</p> <p>測天第一真盛丸二十日一六〇〇パラオ着</p>	
<p>電 話</p>	<p>電 話</p>	<p>電 報</p>	

<p>巨 二 五 日 済</p>	<p>A 二 五 日 / / No</p>	<p>A 二 五 日 / / No</p>	<p>巨 二 五 日 済</p>	<p>A 二 四 日 / / Key</p>	<p>巨 二 四 日 済</p>
<p>A 一 九 二 / / No</p>	<p>巨 一 八 四 七 済</p>	<p>巨 一 八 〇 五 済</p>	<p>A 一 八 〇 二 / / No</p>	<p>A 二 四 日 / / No (分 報) A 一 九 二 五 部 3/dg</p>	<p>A 一 八 〇 / / No</p>
<p>制圧ヲ續行右。ニ。頃船同ニ合同ノ豫定</p>	<p>状況ニ変化ナケレハニ。迄制圧セヨ</p>	<p>制圧ヲ續行セヨ</p>	<p>三時同制圧ノ後船同ニ追及ス今ノ處探知セス</p>	<p>北緯 18° 40' E 142° 04' 浮上潜水艦確實 對潜發報</p>	<p>相續高キ然望鏡ランキモノ二月見ユ 確實ナリト認メ</p>
<p>電話</p>	<p>電話</p>	<p>電話</p>	<p>電話</p>	<p>無線</p>	<p>電話</p>

二五日 一一二。	以基地
二五日 二三。	東松三號艦 東松三號艦 陽炎 橫鎮戸 籬空 父空
<p>機彙三五二一。番電</p> <p>東松三三號艦圍ノ警戒ハ左記要領ニ依リ實施ス</p> <p>區間北緯三〇度三〇分乃至北緯二〇度</p> <p>（東松三號 省略）</p> <p>東松二號 二十六日陸攻ニ機常時直イニ七日陸攻</p> <p>一機艦攻ニ機常時直イニ十八日水偵ニ機艦攻ニ機常時直イニ</p> <p>十九日水偵ニ機陸攻ニ機常時直イ</p> <p>三夜間警戒ヲ實施セズ</p> <p>四通信</p> <p>（一）超短波及電信ノ文位不能</p> <p>（二）飛行機使用電波九架九空ノ電波</p> <p>昼間波立三。Kc 夜間波八。七五Kc</p> <p style="text-align: right;">無電</p>	

<p>二六日 一三〇〇 司令官</p>	<p>二六日 〇五五六 東松三號 船同 指揮官</p>	
<p>二六日 一四五五 横 鎮 各長官 文島根 司令官</p>	<p>二六日 〇七二〇 硫黄島 サイパン 東松三號 夕張</p>	
<p>機密二六二〇番電 宗谷罐故障為炭費過大續航不能那智丸 (持砲)巨濟ヲ附シ文島ニ直行セシメ地點北緯二 度五八分東經四二度四五分二十九日朝着豫定</p>	<p>機密二六〇五二六番電 〇六〇〇ノ位置ウラカス島ノ二七〇度ヲ連針路三三〇度 實速七節一八〇ヨリ針路概ネ〇度トナシ豫定 附近天候曇雲量ハ高シ。米視界三。料 風向北東九米</p>	<p>川護ノ艦ハ右電波ニ配員セラレ度 五船同豫定航路ノ変更アル場合其ノ都度通報 サレ度</p>
<p>電</p>	<p>電</p>	



<p>横鎮</p>	<p>二七日 一五三四</p>	<p>司令官 二七日 〇九二二</p>
<p>巨港 那智丸 父空 籠空 那智丸 野分</p>	<p>二七日 一五三四 之直接護 B(野分)</p>	<p>二七日 一五三四 横鎮 長官 那智丸 巨港 父空 籠空 司令官</p>
<p>着後所要、修理及補給ヲ行ハ所在在港船</p> <p>小笠原部隊指揮官、第一三四船同部隊父島</p> <p>同部隊ニ加入ス</p> <p>レタル船同部隊(那智丸外ニ集ル)ヲ第一三四船</p> <p>二三日東於ニ號船同部隊ヨリ父島ニ向ケ分派セラ</p> <p>機彙横鎮電令作第一四六號</p> <p>機彙三七五三四番電</p> <p>三十一日八丈島東ヲ接航夕刻湾口着</p>	<p>二七日 一五三四 之直接護 B(野分)</p> <p>機彙横鎮電令作第一四六號</p> <p>機彙三七五三四番電</p> <p>三十一日八丈島東ヲ接航夕刻湾口着</p>	<p>行動隊定変更(正午位置)</p> <p>二七日 二二° 54' E 140° 44'</p> <p>二十八日 二二° 44' E 139° 34'</p> <p>二十九日 二二° 44' E 139° 0'</p> <p>三十日 二二° 31' E 139° 0'</p> <p>三十一日 八丈島東ヲ接航夕刻湾口着</p> <p>世電</p>

	二九日 〇〇〇五 横濱戦 司令官
A 2key	二九日 一一三〇 館空 掃二五 東京湾B 野分 九〇一空 八〇一空 一〇〇一空 獲鎮サナ
船ヲ右船同部隊ニ加入セシメタル後適宜之ヲ發 進セシム	機密ニ九〇〇五番電 横鎮電令作第二五一號関联 一東松二號船同部隊二十九日二〇〇青ヶ島ニ五 度セ〇埋地點ヨリ入丈島東割ニ向テ爾後列島 線東割ヲ接航ノ豫定ニテ横須賀ニ向テ北上中 速力八節 二第二十五號掃海艇ハ明二十九日午前準備出来 次第出撃ヲ三十日二〇〇右船同部隊ニ對シ合 同東京湾口附近迄之ガ直接護衛ノ從事 スベシ 三東京湾部隊指揮官 館山海軍航空隊司令 電

<p>三一日 三一日 三一日 △ 1/10</p>	<p>三一日 三一日 三一日 △ 1/10</p>	<p>三一日 三一日 三一日 △ 1/10</p>
<p>三一日 三一日 三一日 △ 1/10</p>	<p>三一日 三一日 三一日 △ 1/10</p>	<p>三一日 三一日 三一日 △ 1/10</p>
<p>誘導ニ依リ油浮キル處ニ暴雷放射七箇ヲナセリ効果不明目下探知掃蕩中</p>	<p>機密ニ八三五八番電 機密橫鎮庵令作第ニ五一號 甲直接護イ部隊指揮官ハ部下掃海艇一隻ヲ八丈島南西方面海面ニ派遣三十日午前右海面ヨリ東松三號船同部隊(行動豫定別示)ト合同東京湾口附近迄之ガ直接護イニ在ゼシムベシ</p>	<p>令ハ適宜艦艇飛行機ヲ以テ前項船同部隊ノ前路掃蕩迄ニ盛ニ成ヲ實施スベシ</p>
<p>電話</p>	<p>電</p>	<p>電</p>

四、一	A 115d	A 115d	駆潜 一七	A 115d	A 115d	駆潜 一七
一日	駆潜 三月 一五 七〇	駆潜 三月 一七	三月 A 三五	駆潜 三月 一七	駆潜 三月 一七	三月 A 一〇
機密。二〇〇〇番電	日没頃迄残レ	怪キ氣泡附近ニ投射セリ	XカエX 曳艦ノ攻撃ハ探知攻害ナリヤ	野介ハ氣泡ヲ中心ニテ廻リゾアリ怪キ氣泡ノ處 ニ樽ノ浮標アリ	日没頃迄ニ監視制圧ヲ續行シ情況ニ変化ナ レハ船団ニ追及セヨ	第六番艦攻害地點ニ油浮上シアリ第二回爆雷 攻害ヲナセリ投射爆雷五個
	"	"	"	"	"	電話

<p>横鎮戸 一〇〇一</p>	<p>司令官 一〇〇〇</p>
<p>甲直接護イ 部隊司令官 乙直接護イ 部隊司令官 丙直接護イ 部隊司令官 小笠原部隊 司令官</p>	<p>大臣 局長 一〇二〇 A P P 戸 KEF TYF GF 横鎮戸</p>
<p>機密第一〇〇番電 機密横鎮戸電令作第一五九號 一、帆風及掃二八ヲ一時甲直接護イ部隊ニ入ル 二、巨済ヲ乙直接護イ部隊ヨリ除キ甲直接護イ イ部隊ニ入ル 三、茅土水雷戦隊(駆逐隊駆逐艦々)野分朝風ヲ</p>	<p>東松二號船団部隊東京湾着</p>
<p>機密第一〇〇番電</p>	<p>電</p>

<p>三月 五 日 GF</p>	<p>軍令部 総長</p>	<p>二月 一 七 五 八</p>
<p>三月 六 日 A</p>	<p>各鎮各營 司令官 除海軍部 司令官 P 司令官 GF</p>	<p>水部 司令官 YEB 朝風 掃天 宣濟 A K</p>
<p>機密。三九四七番電 GF電令作第三五號</p>	<p>昭和十九年四月一日 軍令部総長 嶋田繁太郎 古賀聯合艦隊司令長官ニ指示 大海指三四五號ニ依ル第土水雷戦隊ノ任務ヲ解ク</p>	<p>機密。二七五八番電 大海指第三六號</p>
<p>長電</p>	<p>長電</p>	<p>水部 軍隊区分ヲ除ク</p>

30

<p>三月二五 9EB司令部</p>	
<p>9EB各指揮官 司令部 厦門艦長官 作長官</p>	<p>〔9EB〕</p>
<p>機数。三。九番電 大海指第二六號 大海指第三六。號ニ依リ土水戰ニ対スル本戰及 横鎮長官ノ作戰指揮ヲ解ク</p>	<p>四月日附 大海指第三四五號ニ依ル任務ヲ解ク</p>
<p>世電</p>	

(終)

五戰果及被害

(一)三月十三日。三三八度島。二四七度四。哩。於テ龍田國陽丸雷撃ヲ受ケ野分卯月平戸爆雷攻撃(シ)効果不明

(二)三月十三日南島。南方ニ於テ測天潜水艦探知爆雷攻撃シ効果不明

(三)三月十四日<sup>上座</sup>發見セル嶺婦岩北方ノ敵<sup>ハ</sup>對シ船團追及中ノ卯月爆雷攻撃効果不明

(四)三月十六日。三三。硫黄島南方ニ測天敵<sup>ハ</sup>ヲ探知攻撃(卯月協力)効果不明ニ三四野分近距離ニ敵<sup>ハ</sup>ヲ探知攻撃効果不明

(五)三月十九日。四四卯月近距離ニ<sup>レ</sup>投下セル發光器ニ對シ攻撃効果不明。六。四<sup>ノ</sup>投下セル發光器ニ對シ野分攻撃効果不明

(六)三月三十日。三八度。八丈島。八四度。二六哩ニテ飛行機ノ發見セル潜



七功 績  
特記事項ナシ

六我兵力ノ現状

龍田國陽丸沈没セル外各艦船共ニ戰鬥航海ニ支障ナシ

(七)被害

水艦ニ對シ野分十七掃三十一掃爆雷攻撃艦爆三枚攻撃手  
氣泡ヲ湧出セルヲ認メ十七掃ヲシテ八〇迄監視セルモ効果不明

三月十三日〇三三龍田國陽丸八丈島ノ三四七度四十哩ニ於テ  
敵潜ノ雷撃ヲ受ケ國陽丸〇三五九龍田一六〇共ニ沈没  
戰死龍田准士官以上三下士官兵二三行方不明國陽丸六五  
名

1981

八 参 考

戰訓 茲 所 見

一 水 戰 機 處 第 三 五 號 六 〇 東 松 二 號 船 團 戰 訓 茲 所 見 之 通

果 不 所